

## 引率教員・競技役員 連絡

1. 競技役員（引率顧問）の集合・打ち合わせについて ※生徒入場時には引率をお願いします。

◆集合・受付（入口受付）09:00（入場時）

◆主任会議（コンピューター室）10:00

◆全体会議（招集所）10:15

◆パート別打ち合わせ場所

パート業務	場所
出発合図員	出発台付近
泳法審判員	通告席横プールサイド
折返監察員兼計時員	ターン側プールサイド
通告員兼音響	通告席付近
コンピューター兼記録員	コンピューター室内
機械操作員	P T席付近
招集員	招集所
場内指令員	招集所横プールサイド
受付	入口受付
救護	招集所横プールサイド

### 《競技役員（引率顧問）の先生方へ》

- (1) 受付時にプログラム（競技役員用）を配付します。（入口受付）
- (2) 駐車場はプール周辺の駐車場を利用してください。
- (3) プールサイドの業務は規定のユニフォームとなります。お持ちでない方へは無料で貸出致します。
- (4) 長ズボン（黒または紺のスラックス等）を着用し、白色の上履きをご用意ください。新ユニフォームの紺色のポロシャツをお持ちの方は、ベージュの長ズボンを着用してください。
- (5) 本大会は昼食の支給があります。時間等の詳細は当日ご連絡致します。
- (6) 競技開始前に入場、最終競技終了後に退場を行います。入場後は審判長・出発合図員の紹介後、審判長の合図で着席してください。退場は音楽で椅子から立ち上がり、通告の言葉で動き始めとなります。
- (7) 競技終了後に後片付けを行いますので、ご協力をお願いいたします。

### 《競技役員的心得》 ～（公財）日本水泳連盟競技役員の手引きより～

- (1) 競技規則および競技運営に精通し、自信と責任を持った判断を速やかにすること。
- (2) 競技会が公正かつ平等に行われるように、私情を厳しく排除し、沈着冷静に行動すること。
- (3) 多数の観客ならびに競技者が注目していることを自覚し、自己の服装・行動について十分な配慮をすること。
- (4) 競技会運営は組織的に行われており、いかなる役職も重要な役割を担い、相互の連携が不可欠であるとの認識に立つこと。また、各役職相応の権限を尊重し、権限に基づく指示・決定事項を順守すること。
- (5) 競技場の内外を問わず、競技者の動向に気を配り、社会の一員としてふさわしい行動をとるよう注意・指導に努めること。
- (6) 競技会に参加する競技者に、会場利用や競技参加の方法に関わる順守事項について指導・監督をすること。
- (7) 競技者の資格や権利が、他から侵されることのないように保護すること。
- (8) 競技者の人格を尊重し、受容的な態度で接すること。

## 2. 競技役員の業務(主な内容 ※詳細はパート別打ち合わせにて主任より説明があります)

役職	任務
競技進行	競技の進行表を作成する。各競技役員との連絡調整をする。競技が予定通りに進行するように調整する。
審判長	完全な統括権、最終決定者、抗議の裁定、各役職・主任の任命、競技の出発、競技の成立、失格処分決定、その他競泳競技規則を完全に施行し、競技の運営が公正かつ円滑に行われるように努める。
リゾリューション	(1) チーム関係者が審判長等の競技役員に対して公式な問い合わせをする窓口となる。 (2) 棄権届、リレーオーダー用紙等の提出書類を受け付ける。
機械操作員	装置を正常に作動させるように操作する。ライトタッチを確認する。リレーの引き継ぎ判定を行う。
出発合図員	(1) 審判長から競技開始の合図を受けて競技者を公正に出発させるまで、競技者を完全に掌握する。 (2) 競技者が故意に出発の準備を遅らせたり、スタートの際の不行跡に対して指示に従わなかった場合は、審判長に報告する。ただし、そのような行為に対する失格の決定は審判長が行う。 (3) 審判長の決定を得ることを条件として、出発が公正に行われたかを判定する。
泳法審判員	(1) プールの両サイドに配置する。(4名、審判長の遠いサイドから反時計回りで泳法①～④とする) (2) スタートからゴールタッチまで泳者が競泳競技規則に従っているか観察する。 (3) 折り返しにおいては折返監察員を補助する。 (4) 5m フラッグの脱着を行う。 (5) 違反を発見した際はランシーバーで審判長に報告する。
折返監察員兼 計時員	(1) 競技におけるスタート後、折り返し動作及びゴールタッチの観察 (2) バックストロークレッジの着脱、400m800m1500m自由形の際のコール、振鈴。 (3) 違反を発見した場合は主任に片手を小さく挙げて合図を送り、主任と交代し、審判長に報告する。主任は違反の発生を審判長に伝え、当該レーンの監察員と交代する。 (4) 横退水の指示の指示を行う。 (5) 5mフラッグの脱着を行う。 (6) 半自動計時用グリッパ(ストップウォッチ)を使用して、途中時間及びゴールタッチの時間を計測する。
通告員	(1) 競技会の運営および競技に関わる全ての通告を行う。事前に作成した原稿により通告することを原則とする。 (2) 大会運営に関する通告は、実行委員会の指示により行う。ただし、緊急を要する場合はその限りではない。 (3) 通告に関わる機器が、常に正常に機能するように調整する責任を負う。
コンピュータ操作兼 記録員	(1) 競技進行に合わせて、競技種目(プログラム番号、性別、区分、距離、泳法)、日本記録、大会記録等の参考記録と共に、スタートリストを電光表示する。 (2) 全自動装置により入力された競技結果、または手動計時された結果を入力し、電光表示する。 (3) 組別競技結果あるいは種目別競技結果を作成し、機械審判または記録主任に報告する。(速報を掲示する) (4) 競技会の記録事務(記録の収集・確認・原本作成)を行う。 (5) 新記録の確認と申請をする。 (6) 競技中に失格が発生した場合は、その審判用紙の監察者及び審判長の署名を確認して保管する。
賞典	(1) 開閉会式、各種目表彰式の運営。 (2) 賞状の準備・作成及び入賞者、入賞校へ配布準備をする。
受付	(1) 学校・競技役員受付 (2) 健康チェック (3) 競技役員手帳の確認・管理
招集員	(1) 招集所に集まった各競技者が商業ロゴマーク等についての取り扱い規定に違反していないか、水着・衣服・持ち物を観察により点検し確認する。 (2) 競技者の集合確認について審判長に報告する。 (3) 選手入場の指示を行う。 (4) 水着のAquaマークの確認を行う。
場内指令員	(1) 観客席・サブプール・荷物置き場、更衣室巡回し、盗難防止の他、安全確保や情報入手に努める。 (2) サブプール監視(飛び込み等の危険行為の防止等) (3) ストレッチエリアの人数、使用方法の管理
救護	(1) 競技者をはじめ、競技会に参加する全ての者の不測の傷病発生に対し、医師・看護師と協力し応急措置を行う。 (2) 応急措置ですまされないと判断したときは、大会総務と連携し救急車等の手配を行う。 (3) 措置した内容については記録し、大会総務に報告する。

3. 業務ローテーション(業務内容の詳細はパート別打ち合わせにて主任より説明があります)

No	性別	種目	競技	クラス	組数	所要時間	予定時刻	担当
入場開始							9:00	
ウォーミングアップ						1:25:00	9:10	
審判長注意(10:40) / 機械調整						0:25:00	10:35	
1	女子	200m 個人メドレー	タイム決勝	全年齢	1	0:04:30	11:00	A
2	男子	200m 個人メドレー	タイム決勝	全年齢	1	0:05:30	11:04	A
3	女子	50m 自由形	タイム決勝	全年齢	13	0:21:40	11:10	A
4	男子	50m 自由形	タイム決勝	全年齢	20	0:30:00	11:31	B
					19	0:28:30	12:01	A
休憩						0:30:00	12:30	
5	女子	50m 平泳ぎ	タイム決勝	全年齢	3	0:05:30	13:00	B
6	男子	50m 平泳ぎ	タイム決勝	全年齢	9	0:16:00	13:05	B
7	女子	50m 背泳ぎ	タイム決勝	全年齢	2	0:03:30	13:21	B
8	男子	50m 背泳ぎ	タイム決勝	全年齢	4	0:08:00	13:25	B
9	女子	50m バタフライ	タイム決勝	全年齢	2	0:03:20	13:33	B
10	男子	50m バタフライ	タイム決勝	全年齢	5	0:08:20	13:36	B
休憩						1:01:00	13:44	
11	女子	100m 自由形	タイム決勝	全年齢	4	0:10:00	14:45	A
12	男子	100m 自由形	タイム決勝	全年齢	14	0:32:40	14:55	A
13	女子	100m 平泳ぎ	タイム決勝	全年齢	2	0:05:40	15:28	A
14	男子	100m 平泳ぎ	タイム決勝	全年齢	6	0:16:30	15:34	B
15	女子	100m 背泳ぎ	タイム決勝	全年齢	1	0:02:40	15:50	B
16	男子	100m 背泳ぎ	タイム決勝	全年齢	2	0:06:00	15:53	B
17	女子	100m バタフライ	タイム決勝	全年齢	1	0:02:30	15:59	B
18	男子	100m バタフライ	タイム決勝	全年齢	2	0:05:00	16:01	B
						終了予定	16:06	
						退館完了	16:45	